

3. 四日市市中心市街地活性化基本計画 基本方針ごとの取り組み進捗状況

1. 魅力と活力ある商業環境の整備

(1) 個店や商店街の魅力アップ・利便性向上

	事業名称	施策の概要	実施主体	支援措置 (活用が見込まれるものを含む)	実施時期	着手年度			実施状況(H27現在)	
						H25	H26	H27	概要	回答担当課
(1)-1	得々商店街事業の強化・拡充	参加店舗による四日のおもてなしメニューの提供、おもてなし8か条の実践等により、個店の魅力アップ、サービスの向上を図る。	民間 商工会議所	市	25年度～	■	■	■	ポイントカードやポスティングなど、年度ごとに工夫を凝らして実施	商業勤労課
(1)-2	商店主勉強会	賑い商店街(まち)づくり塾、諏訪商人塾を開催し、個店の魅力アップ、商店街の活性化に向けた勉強会を開催する。	商工会議所 諏訪商店街振興組合		25年度～			■	商工会議所により、まちゼミを開催する	商業勤労課
(1)-3	商店街の各店によるおむつ替えスペース、トイレの提供【ワークショップの提言】	様々な世代が気軽に訪れ、快適に過ごすことができる商店街を目指して、個店がおむつ替えスペースやトイレを来街者に開放する。	民間		25年度～				未着手	商業勤労課

(2) イベントや情報発信・PRの改善・強化

	事業	施策の概要	実施主体	支援措置 (活用が見込まれるものを含む)	実施時期	着手年度			実施状況(H27現在)	
						H25	H26	H27	概要	回答担当課
(2)-1	お菓子フェスタ	中心市街地を通る旧東海道(表参道スワマエ発展会)を会場に、市内の和洋菓子店と商店街のコラボレーションによる「現代版四日市宿」を再現し、新たな四日市の魅力発信とお菓子文化の醸成、中心市街地の賑わい創出につなげる。	実行委員会 商工会議所	市	24年度～	■		■	商工会議所、商店街が連携して開催	商業勤労課
(2)-2	四日市ナイトサファリ	ビジネス宿泊者が多いという四日市の特性を活かし、飲食・娯楽・体験等、アフターファイブに楽しめる観光メニューの開発、夜市などの夜間イベントの開催などにより、四日市の夜の魅力を体験していただく事業を実施する。	民間		25年度～	■	■	■	商店街が中心となり、まちなかバル、スワビ・アミューズ等飲食店を活かした事業を実施	商業勤労課
(2)-3	まちなか宣伝会議	中心市街地内の商店街・大型店等の事業者や、イベント実施主体等が定期的にイベントの日程や実施内容等の情報を共有し、イベント間の連携等を検討するとともに、イベント情報の集約化を図り、中心市街地全体の集客力向上を目指した一体的、効果的な情報発信を行う。	民間 商工会議所 市		24年度～	■	■	■	中心市街地内で開催されるイベント等について、会議メンバーにより、情報の収集に努め、ホームページにて一元的に情報提供を行っている	商業勤労課
(2)-4	商店街情報発信事業	○ウェブサイトの整備、SNS等の活用 中心市街地全体の情報発信や、来訪者の意見や感想を掲載するため、ウェブサイトの構築やSNSの活用を行うとともに、AR(オーギュメントリアリティ)等の新しい情報発信ツールの活用を進める。 ○情報誌、マップ作成 各商店街の情報誌等とも連携しながら、中心市街地全体のまちなか情報機関誌及びまちなかマップを作成する。 ○大型ビジョン・デジタルサイネージ等 中心市街地内に大型ビジョンやデジタルサイネージ等を設置し、来街者に観光情報、商店街情報、各種イベント情報、防災情報等を発信するなど、新しい媒体による情報発信を検討する。	商工会議所		25年度～			■	デジタルサイネージを中心市街地内に2カ所以上設置する	商業勤労課

(3) 諏訪神社・諏訪公園と商業との連携

	事業	施策の概要	実施主体	支援措置 (活用が見込まれるものを含む)	実施時期	着手年度			実施状況(H27現在)	
						H25	H26	H27	概要	回答担当課
(3)-1	すわ公園交流館事業	諏訪公園内の歴史的建造物(すわ公園交流館)を、中心市街地の来訪者及び住民の憩いの場、交流の場、自己実現の場として諏訪公園と一体的に活用してきた実績を踏まえ、交流館事業のさらなる強化・拡大を図る。	指定管理者(諏訪西商店街振興組合)	市	15年度～				中心市街地のにぎわいの創出を図るための事業を多種多様に実施している	商業勤労課

(4) 都市型産業の誘致

	事業	施策の概要	実施主体	支援措置 (活用が見込まれるものを含む)	実施時期	着手年度			実施状況(H27現在)	
						H25	H26	H27	概要	回答担当課
(4)-1	都市型産業の誘致	空き店舗を活用した都市型産業の進出を支援する。	商店街振興組合等民間	市	25年度～	■	■	■	空き店舗対策の事業補助金を実施	商業勤労課

(5) まちの景観演出、環境改善

	事業	施策の概要	実施主体	支援措置 (活用が見込まれるものを含む)	実施時期	着手年度			実施状況(H27現在)	
						H25	H26	H27	概要	回答担当課
(5)-1	一番街商店街街並み魅力アップ事業	ふれあいモールの整備にあわせて、連続する一番街商店街において街並み協定の締結、アーケード(ゲート部等)の改良、シェード設置等の検討を行う。	一番街商店街振興組合		25年度～				今後、商店街と協議を進める。	商業勤労課
(5)-2	旧東海道街並み魅力アップ事業	旧東海道にあたる表参道スワエ発展会周辺を、歩いて楽しい道路空間とするため、案内表示の設置、旧東海道を感じさせる街並みの形成に向けた街並み協定の締結、沿道建築物のファサード整備等を行うとともに、観光関連施設等の誘致を促進することにより、商店街の活性化と、観光資源としての活用を図る。	諏訪商店街振興組合(表参道スワエ発展会) 商工会議所		25年度～				サンシ前火災跡地の再開発時に、東海道沿いという特色を活かす方針で検討に入っている	商業勤労課 都市計画課 介護・高齢福祉課
(5)-3	商店街の歩行・交通環境に関する検討	①アーケードの今後の対応とあわせて、土地活用や高度利用を促進する方策、②商業施設の荷捌き対策、③車両の乗り入れが規制された歩行空間(アーケード内)の今後のあり方等について検討を行う。	各商店街振興組合・発展会 民間 市		25年度～				アーケード内の歩行者の安全対策や荷捌き対策について、現状の車両乗入れ規制や運用基準等(承認や許可など)を再確認し、現状での課題や対策について検討した	商業勤労課 都市計画課 道路管理課
(5)-4	イルミネーション事業	○中央通り 近鉄四日市駅東側の中央通り周辺において、LEDによる街路樹の電飾や音楽を流して夜間景観を向上させ、街並みに彩を添えることにより、街の魅力を高めて来街者の増加、賑わいの創出につなげる。 ○諏訪公園 中心市街地内のオープンスペースとしてイベント会場や市民の憩いの場として親しまれている諏訪公園の樹木やデッキ等を電飾し、街並みに彩を添えて来街者の増加、賑わいの創出につなげる。	諏訪栄町地区街づくり協議会 市	市	22年度～				エリアを拡大しながら実施	商業勤労課
(5)-5	安全・安心まちづくり事業	○防犯カメラ設置 来街者が安全に過ごせる商店街づくりのため、中心市街地への防犯カメラの設置を行う。 ○AEDの設置 来街者が安全に過ごせる商店街づくりのため、AEDの設置を行う。	一番街商店街振興組合 諏訪西商店街振興組合		25年度～				防犯カメラについて、国の助成事業を活用し設置をおこなった	市民協働安全課 商業勤労課

	事業	施策の概要	実施主体	支援措置 (活用が見込まれるものを含む)	実施時期	着手年度			実施状況(H27現在)	
						H25	H26	H27	概要	回答担当課
(5)-6	諏訪栄町・西新地地区防犯活動事業	地域住民が暮らしやすく、来街者が安心して訪れることができる街をめざすため、諏訪栄町・周辺地区内の繁華街等における防犯対策活動に取り組む。	諏訪栄町・西新地地区防犯協議会		17年度～				三重県警察、地域住民と連携し、防犯活動に取り組んでいる	市民協働安全課
(5)-7	エコ商店街事業	商店街のアーケードに設置した照明について、LED電灯への更新を進めることにより、環境に配慮した商店街づくりを行う。	各商店街振興組合・発展会	市	24年度～				順次、LED化への更新を進めている	商業勤労課
(5)-8	中心市街地環境美化事業	近鉄四日市駅周辺の清掃活動、ごみ集積場の維持管理、花いっぱい運動などを通じて、来街者に心地よく街を通行していただけるように美化活動に取り組む。	四日市を美しくする会 諏訪栄・西新地生活環境管理組合	市	昭和51年度～				ごみ集積場の維持管理等のごみ問題について、自治会だけでなく、商店街も交えた話し合いを進めている。	生活環境課

(6) 空き地等の活用

	事業	施策の概要	実施主体	支援措置 (活用が見込まれるものを含む)	実施時期	着手年度			実施状況(H27現在)	
						H25	H26	H27	概要	回答担当課
(6)-1	子育て支援、高齢者の憩いの場の整備	空き店舗を改装した地域コミュニティの拠点となる施設を整備し、子育て支援事業の会場や高齢者の憩いの場等として運用することで、幅広い世代に受け入れられ、愛着をもたれる商店街としての再生を目指す。	諏訪西商店街振興組合 諏訪商店街振興組合 民間	国	25年度～				空き店舗を活用した、子育て支援、高齢者の憩いの場の整備については、家主との交渉が難航し、設置には至らなかった	商業勤労課
(6)-2	コミュニティスペースの有効活用事業	商店街振興組合が空き店舗を活用して整備したコミュニティスペース(近隣住民や観光客等の憩い、休憩場所)と商店街を会場に、市民活動グループとともに体験イベントや悩み相談会等を開催し、幅広い世代が足を運べる地域コミュニティの拠点として活用し、賑わいの創出を図る。	本町通り商店街振興組合 民間	市	24年度～				ライブや寄せなど幅広い層に向けたイベントを実施している	商業勤労課
(6)-3	サンシ前被災地再建事業	地権者の意向を踏まえた土地の利用方法、採算性を備えた事業の構築、旧東海道と一番街の結節点という立地に相応しい施設の活用策等、幅広い検討と関係者との調整を行ったうえで、活用できる支援メニュー(国の優良建築物等整備事業等)を具体化させ、被災地の有効活用につながる建物を建設する。	地権者 諏訪商店街振興組合 商工会議所 市	国市	23年度～				当該箇所について、高齢者住宅と商業施設の複合施設「ハッピースペーススワマエ」としての整備に向け、優良建築物等整備事業として支援するとともに、事業者、周辺商店街、市と具体的な協議に入っている	商業勤労課 都市計画課
(6)-4	ジャスコA館跡地活用の検討	地権者との情報交換などを通じて、土地の有効活用に向けた働きかけを行う。	地元商店街 商工会議所 市		25年度～				民間事業者により、平成28年度の竣工に向けマンション建設が行われている	商業勤労課
(6)-5	駐車場附置義務の見直しの検討	建築物の用途と総床面積に応じて課される駐車場の設置義務について、中心市街地で建設される建物について基準を見直すことにより、マンション・商業施設の新規建設・建て替えを促す方策を検討する。	市		25年度～				国の標準駐車場条例の改正を受け、市の駐車施設附置義務条例改正に向けた調査・検討を行っている	都市計画課
(6)-6	空店舗利用促進事業	Webや情報誌等による空店舗情報を提供するとともに、創業支援・創業フォローアップ支援を行う。	商工会議所		25年度～				関係機関が連携し、創業を支援するシステムを構築	商業勤労課

2. まちなか交流活動の促進

(1) まちの魅力や地域資源を再発見できるメニューづくり

	事業	施策の概要	実施主体	支援措置 (活用が見込まれるものを含む)	実施時期	着手年度			実施状況(H27現在)	
						H25	H26	H27	概要	回答担当課
(1)-1	(仮称)四日市公害と環境未来館の整備	公害の歴史と教訓、そして市民・企業・行政が一体となって進めてきた環境改善の歩みなどを、総合的に広く内外に情報発信していく施設として、さらには「環境のまち」を新たな魅力のひとつとして本市への集客を測るため、「(仮称)四日市公害と環境未来館」の整備を行う。	市	国	26年度～ (開館予定)				平成27年3月21日にオープン	四日市公害と環境未来館
(1)-2	市立博物館の常設展示及びプラネタリウムのリニューアル	四日市市立博物館の常設展示をリニューアルするとともに、プラネタリウムのリニューアルを行い、宇宙からみた地球、宇宙からみた四日市など、これまでに無い視点で四日市の環境や観光資源を取り上げていく。	市		26年度～ (開館予定)				平成27年3月21日にリニューアルオープン	博物館
(1)-3	「四十三茶屋」設置事業	四日市が東海道43番目の宿場町であることにちなみ、「四十三茶屋」を中心市街地に設置し、萬古焼の急須でいれたかぶせ茶をふるまい、来街者に四日市の魅力を体験していただく。また、中心市街地内に協賛店を募り、ネットワーク化させて「まちなか四十三茶屋」として展開し、まちなかの回遊性を高める。	四日市観光協会	市	24年度～				平成24年度に四十三茶屋を物産観光ホール内に設置。水沢茶のふるまいもやっている	観光推進課

(2) 市外からの誘客促進

	事業	施策の概要	実施主体	支援措置 (活用が見込まれるものを含む)	実施時期	着手年度			実施状況(H27現在)	
						H25	H26	H27	概要	回答担当課
(2)-1	コンベンション誘致事業	学会、企業、展示会・見本市等のコンベンションの開催を積極的に誘致するとともに、観光・飲食・宿泊等の事業者と連携して、中心市街地におけるアフターコンベンションメニューを開発する。	四日市観光協会 商工会議所 市		24年度～				JTBエージェント向け情報誌「知恵のたび」に四日市の視察プランを掲載	観光推進課
(2)-2	観光タクシー事業	観光資源となる名所や施設が市内に点在しているため、タクシーを使ってこれらの拠点を巡り、市内観光が楽しめる観光タクシーの実現に向けた社会実験を行う。平成24年度は発着地を中心市街地とする観光モデルコースの設定、コース上の名所を案内するパンフレットの作成、モニター参加者による実際のタクシー運行等を行い、四日市の魅力に触れていただく新しい観光の手法の提案と事業性の検証を行い、引き続き広域からの誘客促進策としての実現可能性の検証を行う。	四日市商工会議所 四日市観光協会 民間		24年度～				タクシー観光モデルコースを掲載したパンフレットを活用した、民間事業者による、おもてなしタクシー「ぐるタク」を実施	観光推進課
(2)-3	四日市もっと知り隊検定	検定試験を通じて、市民だけでなく市外在住者にも四日市の“よさ”を再発見・再認識していただくことにより、四日市の情報発信による広域からの集客、四日市を大切にす人材の育成につなげる。	商工会議所		24年度～				年に1回、検定を実施している	観光推進課
(2)-4	【再掲】四日市ナイトサファリ	ビジネス宿泊者が多いという四日市の特性を活かし、飲食・娯楽・体験等、アフターファイブに楽しめる観光メニューの開発、夜市などの夜間イベントの開催などにより、四日市の夜の魅力を体験していただく事業を実施する。	民間		25年度～				商店街が中心となり、まちなかバル、スワビ・アミューズ等飲食店を活かした事業を実施	商業勤労課

(3) 来街者への情報発信

	事業	施策の概要	実施主体	支援措置	実施時期	着手年度			実施状況(H27現在)	
				(活用が見込まれるものを含む)		H25	H26	H27	概要	回答担当課
(3)-1	【再掲】商店街情報発信事業	○ウェブサイト、SNS 中心市街地全体の情報発信や、来訪者の意見や感想を掲載するため、ウェブサイトの構築やSNSの活用を行う。 ○情報誌、マップ作成 各商店街の情報誌等とも連携しながら、中心市街地全体のまちなか情報機関誌及びまちなかマップを作成する。 ○大型ビジョン・デジタルサイネージ等 中心市街地内に大型ビジョンやデジタルサイネージ等を設置し、来街者に観光情報、商店街情報、各種イベント情報、防災情報等を発信するなど、新しい媒体による情報発信を検討する。	商工会議所		25年度～				デジタルサイネージを中心市街地内に2カ所以上設置する	商業勤労課
(3)-2	近鉄四日市駅公共サイン整備事業	公共交通相互の乗継、公共公益施設、観光地の案内等をわかり易く統一されたデザイン表示とすることで、市民や来訪者へのサービスを向上させ、都市空間の一層の高質化を進める。	市		23年度～				平成23年度から、計画的に設置している	道路整備課
(3)-3	JR四日市駅周辺情報案内表示整備事業	JR四日市駅を拠点に、四日市港方面への回遊性を向上させることにより、親しまれる港づくり・まちづくりを進めるため、JR四日市駅周辺において情報案内表示を整備する。	市		24年度～				平成24年度から、計画的に設置している	道路整備課

(4) 「まちなか文化」の醸成

	事業	施策の概要	実施主体	支援措置	実施時期	着手年度			実施状況(H27現在)	
				(活用が見込まれるものを含む)		H25	H26	H27	概要	回答担当課
(4)-1	全国ファミリー音楽コンクール開催事業	都市の活力の両輪である文化と産業が互いに響きあう、魅力と活気あふれるまちを創るため、音楽が持つ力で人々を感動させ、共感しあう音楽コンクールを開催し、四日市の文化力を全国へ発信する。	実行委員会 市		24年度～				平成24年度から、「家族」と「絆」をテーマとした全国公募の音楽コンクールを開催	文化振興課
(4)-2	【再掲】すわ公園交流館事業	諏訪公園内の歴史的建造物(すわ公園交流館)を、中心市街地の来訪者及び住民の憩いの場、交流の場、自己実現の場として諏訪公園と一体的に活用してきた実績を踏まえ、交流館事業のさらなる強化・拡大をはかる。	指定管理者(諏訪西商店街振興組合)	市	15年度～				中心市街地のにぎわいの創出を図るための事業を多種多様に実施している	商業勤労課
(4)-3	文化の駅推進事業	市民の芸術・文化活動の場となる「文化の駅メインステーション」(中心市街地における空き店舗を活用)を創設し、市民による発表や文化に触れる機会を作るとともに、中心市街地の賑わいの創出につなげる。	一番街商店街振興組合	市	21年度～				平成21年度から、市民文化の発表・体験・交流ができる拠点として一番街商店街振興組合が設置	文化振興課
(4)-4	文化のまちの推進事業	○店の匠体験事業 商店街の店の匠(たくみ)が長年培った技や知恵を披露しながら、子供や女性、リタイア層等を主な対象とした体験学習を行う。 ○昭和キネマ開催事業 昭和の名作映画の上映会を定期開催する。	諏訪商店街振興組合 本町通り商店街振興組合 商工会議所	市	25年度～				スワセントラルパーキング会議室等を会場として、昭和キネマと称して映画の鑑賞会を実施している	商業勤労課

	事業	施策の概要	実施主体	支援措置 (活用が見込まれるものを含む)	実施時期	着手年度			実施状況(H27現在)	
						H25	H26	H27	概要	回答担当課
(4)-5	いつでもどこでも音楽が聞こえる商店街事業	音楽を聴きながらまち歩きを楽しめるよう、BGMの流れる商店街の範囲を広げていく。	各商店街振興組合		25年度～				一番街を中心としてBGMが流れており、範囲の拡大に向け各商店街へ働きかけを行う	商業勤労課
(4)-6	若者文化ステーションの整備	空き店舗などを活用し、産業都市四日市ならではの取り組みとして、実業系高校などの生徒を中心に、文化・社会活動等の発表の場となる若者文化ステーションの整備に向け検討を行う。	民間市		25年度～				平成26年度に、事業主体者等が見つかるなど事業実施の目途が立ったが、最終的に適当な空き店舗を見つけることができず断念	商業勤労課

3. 暮らしよさが実感できる定住促進

(1) 安全・安心な居住環境の整備

	事業	施策の概要	実施主体	支援措置 (活用が見込まれるものを含む)	実施時期	着手年度			実施状況(H27現在)	
						H25	H26	H27	概要	回答担当課
(1)-1	都心居住の推進	民間活力による市街地再開発事業や土地の高度利用を促し、商業業務機能の維持・拡充とともに、都心居住を促進する。 (優良建築物等整備事業、共同建替等誘導助成制度等の活用)	民間	国市					サンシ前火災跡地における再開発事業(高齢者住宅と商業施設等の複合施設)の支援とともに、制度の見直し等を行っている	都市計画課
(1)-2	【再掲】駐車場附置義務の見直しの検討	建築物の用途と総床面積に応じて課される駐車場の設置義務について、中心市街地で建設される建物について基準を見直すことにより、マンション・商業施設の新規建設・建て替えを促す方策を検討する。	市		25年度～				国の標準駐車場条例の改正を受け、市の駐車施設附置義務条例改正に向けた調査・検討を行っている	都市計画課
(1)-3	【再掲】安全・安心まちづくり事業	○防犯カメラ設置 来街者が安全に過ごせる商店街づくりのため、中心市街地への防犯カメラの設置を行う。 ○AEDの設置 来街者が安全に過ごせる商店街づくりのため、AEDの設置を行う。	一番街商店街振興組合		25年度～				防犯カメラについて、国の助成事業を活用し設置をおこなった	市民協働安全課 商業勤労課
(1)-4	【再掲】諏訪栄町・西新地地区防犯活動事業	地域住民が暮らしやすく、来街者が安心して訪れることができる街をめざすため、諏訪栄町・周辺地区内の繁華街等における防犯対策活動に取り組む。	諏訪栄町・西新地地区防犯協議会		17年度～				三重県警察、地域住民と連携し、防犯活動に取り組んでいる	市民協働安全課
(1)-5	【再掲】中心市街地環境美化事業	近鉄四日市駅周辺の清掃活動、ごみ集積場の維持管理、花いっぱい運動などを通じて、来街者に心地よく街を通行していただけるように美化活動に取り組む。	四日市を美しくする会 諏訪栄・西新地生活環境管理組合	市	昭和51年度～				ごみ集積場の維持管理等のごみ問題について、自治会だけでなく、商店街も交えた話し合いを進めている	生活環境課

(2) 高齢者の憩いの場、子育て・学びの環境整備

	事業	施策の概要	実施主体	支援措置 (活用が見込まれるものを含む)	実施時期	着手年度			実施状況(H27現在)	
						H25	H26	H27	概要	回答担当課
(2)-1	【再掲】子育て支援、高齢者の憩いの場の整備	空き店舗を改装した地域コミュニティの拠点となる施設を整備し、子育て支援事業の会場や高齢者の憩いの場等として運用することで、幅広い世代に受け入れられ、愛着もたれる商店街としての再生を目指す。	諏訪西商店街振興組合 諏訪商店街振興組合 民間	国市	25年度～				空き店舗を活用した、子育て支援、高齢者の憩いの場の整備については、家主との交渉が難航し、設置には至らなかった	商業勤労課

4. 人・環境にやさしいまちなか交通の確立

(1) 自家用車に依存しない、人と環境にやさしい中心市街地内の移動手段(自転車等)の確保

	事業	施策の概要	実施主体	支援措置 (活用が見込まれるものを含む)	実施時期	着手年度			実施状況(H27現在)	
						H25	H26	H27	概要	回答担当課
(1)-1	自転車道整備事業	公共施設や駅につながる歩行車道、自転車道の整備など、誰もが移動しやすい道路空間を整備する。	市		22年度～				堀木日永線に自転車通行指導帯の設置を進めている (四日市中央線から南向き)	道路整備課
(1)-2	レンタサイクル事業	近鉄四日市駅及びJR四日市駅に自転車貸出所を設けて、レンタサイクル事業を実施する。	市 四日市観光協会		23年度～				JR四日市駅を拠点として実施	道路管理課
(1)-3	電気自動車を活用したカーシェアリング事業推進の検討【ワークショップの提言】	くすの木パーキングにおいて電気自動車を活用したカーシェアリング事業の導入について検討する。	民間		25年度～				パズルパーキングを利用して、カーシェアリングの社会実験を実施	商業勤労課
(1)-4	中心市街地における新たな移動手段の検討【ワークショップの提言】	徒歩や自転車以外の、中心市街地における新たな移動手段(例:ループバス等)の導入に向けた検討を行う。	民間 市		25年度～				平成26年12月に策定した「市地域公共交通網形成計画」に基づき、現行路線の詳細把握を行った上で、「まちなか交通」と位置付けた中心市街地の移動手段のあり方について、事業者と検討を進めていく	都市計画課

(2) 公共交通の結節点の利便性の向上

	事業	施策の概要	実施主体	支援措置 (活用が見込まれるものを含む)	実施時期	着手年度			実施状況(H27現在)	
						H25	H26	H27	概要	回答担当課
(2)-1	JR四日市駅のバリアフリー化	駅舎のバリアフリー化(エレベーター設置等)を行う。	鉄道事業者	国 県 市	25年度～				平成27年3月にエレベーターの供用が開始	都市計画課
(2)-2	近鉄四日市駅及び近鉄線高架橋の耐震化促進事業	市民の安全性の向上と、災害時における鉄道駅の緊急応援活動拠点機能の確保、緊急輸送道路への支障を回避するため、駅舎及び高架橋の耐震化を行う。	鉄道事業者	国 県 市	25年度～				近鉄四日市駅耐震補強工事は平成27年度完了予定 近鉄線高架橋耐震補強工事は平成28年度完了予定	都市計画課
(2)-3	近鉄四日市駅西口の駅前広場整備の検討	公共交通の起点・結節点である近鉄四日市駅の利便性・快適性の向上を図るため、駅西口の駅前広場の整備に向けた検討を行う。	交通事業者 市		25年度～				整備に向けた調査検討に着手	都市計画課
(2)-4	【再掲】近鉄四日市駅公共サイン整備事業	公共交通相互の乗継、公共公益施設、観光地の案内等をわかり易く統一されたデザイン表示とすることで、市民や来訪者へのサービスを向上させ、都市空間の一層の高質化を進める。	市		23年度～				平成23年度から、計画的に設置している	道路整備課
(2)-5	【再掲】JR四日市駅周辺情報案内表示整備事業	JR四日市駅を拠点に、四日市港方面への回遊性を向上させることにより、親しまれる港づくり・まちづくりを進めるため、JR四日市駅周辺において情報案内表示を整備する。	市		24年度～				平成24年度から計画的に設置している	道路整備課

(3) 歩いて暮らせるまちづくり

	事業	施策の概要	実施主体	支援措置 (活用が見込まれるものを含む)	実施時期	着手年度			実施状況(H27現在)	
						H25	H26	H27	概要	回答担当課
(3)-1	浜田踏切改良事業	歩行者・自転車の東西交通の円滑化を図るため、JR四日市駅に隣接する浜田踏切の歩道部分の改良を行う。	市		23年度～				踏切前後の歩道改良は完了させ、引き続き、踏切内のカラー舗装を更新する	道路整備課

	事業	施策の概要	実施主体	支援措置	実施時期	着手年度			実施状況(H27現在)	
				(活用が見込まれるものを含む)		H25	H26	H27	概要	回答担当課
(3)-2	道路改良単独事業 (ふれあいモール・西町線)	近鉄四日市駅周辺からJR四日市駅にかけての中心市街地において、各駅周辺の特性に応じて歩行者・自転車などの端末交通に対応した整備を進め、自動車に依存せずに暮らせる都市構造をつくる。(歩道・自転車道の整備。)	市		24年度～				平成26年度に完成 * 現在、中央通り及び市民公園周辺の歩道整備を順次実施中	道路整備課
(3)-3	交通安全施設整備事業 (金場新正線(三滝通り))	既存の道路空間を有効に維持・活用していくため、歩行者や自転車利用者の安全に配慮するとともに、障害者や高齢者に配慮したユニバーサルデザインを取り入れた道路空間を整備する。	市	国	20年度～				平成20年度から歩道整備を順次実施中	道路整備課
(3)-4	【再掲】一番街商店街街並み魅力アップ事業	ふれあいモールの整備にあわせて、連続する一番街商店街において街並み協定の締結、アーケード(ゲート部等)の改良、シェード設置等の検討を行う。	一番街商店街振興組合		25年度～				今後、商店街と協議を進める。	商業勤労課
(3)-5	【再掲】旧東海道街並み魅力アップ事業	旧東海道にあたる表参道スワエ発展会周辺を、歩いて楽しい道路空間とするため、案内表示の設置、旧東海道を感じさせる街並みの形成に向けた街並み協定の締結、沿道建築物のファサード整備等を行うとともに、観光関連施設等の誘致を促進することにより、商店街の活性化と、観光資源としての活用を図る。	諏訪商店街振興組合(表参道スワエ発展会)		25年度～				サンシ前火災跡地の再開発時に、東海道沿いという特色を活かす方針で検討に入っている	商業勤労課 都市計画課 介護・高齢福祉課